

出題 蜷雪ゼミナール

大垣駅前校・福手達雄



普段は高校生に数学を教えています。理科も好きです！楽しい理科の世界を届けます！

問題【理科】

次の文字で表される単位を答えなさい。

- (1) N [力] (2) P a [圧力] (3) V [電圧]
(4) A [電流] (5) Ω [抵抗] (6) H z [振動数]

豆知識 雑学コラム

単位と偉人

理科には様々な単位が出てきますね。単位には偉人の名前が由来となるものが多く、問題で出した単位もすべてそうになっています。

(1)はアイザック・ニュートンが由来となっています。万有引力を発見した人で、「リンゴが木から落ちるのを見て、思いついた」という、エピソードが有名ですね。力に関する発見をしたので、力の単位として名前を残しています。ニュートンは物理学だけでなく、数学にも大きな功績を残しています。

(2)はブлез・パスカルが由来となっています。ニュートンと同じ時期に活躍した物理学者です。パスカルも数学で活躍していて、確率を初めて生み出した「確率論の父」と呼ばれています。二人とも物理や数学だけでなく、哲学・神学などもやっていて、多岐にわたって才能を開花させた人たちです。

(3)～(5)は、順に、アレッサンドロ・ボルタ、アンドレ＝マリ・アンペール、ゲオルグ・ジーモン・オームがそれぞれ由来となっています。ボルタやアンペールは、少し読み方が違う例ですね。ボルタは、電池を発見し、アンペールは、「右ねじの法則」を発見しています。またオームは「オームの法則」を発見した人で、電気についての理論を確立しました。3人とも電気に関する功績を残しているため、それに関連した単位に名前を残しています。

(6)は、ハインリヒ・ヘルツが由来となっています。日本では、発電所から出る周波数が東日本と西日本でそれぞれ50 H zと60 H zで、異なっていることが有名ですね。ちなみに、一つの国で異なる周波数を利用しているのは、非常に珍しいようです。

日本人でも単位の由来になっている人もいます。「ミスター・トルネード」「気象界のディズニー」といった、面白いあだ名で呼ばれることもある、藤田哲也さんです。竜巻の強さを示す、F - S c a l e (藤田スケール)を考案しています。日本ではあまりなじみがないですが、アメリカでは、竜巻がよく発生するため、重宝されている単位だそうです。

これらのように、単位には、偉人の名前が利用されているものが結構あります。何の単位が、どんな量を表すか覚えられない人は、歴史から学んでみるのも面白いかもしれませんね。

【解答】

- (1) ニュートン (2) パスカル (3) ボルト
(4) アンペア (5) オーム (6) ヘルツ